

咨

注 (1) 佳期巴那 『明実録』宣徳五年九月癸丑・十月甲戌の各条に入朝し、綵幣の他に鈔二万余錠を賜わった記事がある。

(2) 由南結制 『明実録』宣徳六年八月辛亥・九月丁卯の条に入朝と頒賜を受けた記事がある。

(3) 物志麻 『明実録』宣徳八年五月乙卯・辛酉の条に物志麻結制の入朝と頒賜の記事がある。

(4) 梁振 吳江梁氏の家譜に名のみ記されている(『家譜(二)』七五三頁)。

(5) 官報 持参の朝貢品を中国側に正式に報告する数量。なお(一六〇二)注(14)、今報ず、を参照。

1-16-21

国王尚巴志より礼部あて、海船賜与に謝して進貢する咨

(一四三四、三、〇)

琉球国中山王尚巴志、見^{げん}に謝恩等の事の為にす。

今、各件の事理を將て合行^{あさ}に開坐し移咨すべし。施行せよ。須らく咨に至るべき者なり。

計件

一件、謝恩の事。近ごろ、使者漫泰来結制・通事林惠等の告に拠るに称すらく、遣を蒙り表文・方物を齎捧して京に赴き、宣徳七年(一四三二)の正旦令節を慶賀す。本船損壞し駕使に堪えざ

るに縁^より、欽んで福建に於て海船一隻を撥与するを蒙りて国に到る、と。又、長史郭祖每・程安等の告に拠るに称すらく、宣徳六年、遣を蒙り表文・方物を齎捧し、欽差の内官柴山等の船に附搭して京に赴き謝恩す。衣服等の件を欽賞せられ、並びに海船一隻を福建に於て撥与するを賜わり、領駕して国に到る、と。使者阿蒲察都・通事李同保等の告に随拠するに称すらく、宣徳七年、遣を蒙り、表文・方物を齎捧して京に赴き進貢す。原駕の本船損壞し修理に堪えざるに縁^より、欽んで浙江都司金郷衛に於て海船一隻を撥与するを蒙り、領駕して国に到る、と。此れに随い前事を参照するに、理として合に通行すべし。今、使者楊布勃也等を遣わし、使者魏古渥制等と共に、共に表箋文各一通を齎捧し、及び義字等号海船二隻に坐駕して、馬三十四・硫黄一万五千斤を装載し、京に赴き謝恩し進貢せしむ。咨して施行を請う。

右、礼部に咨す

宣徳九年(一四三四)三月 日

咨

一隻巴年之船 使者楊布勃也・通事蔡讓に係わる
馬二十四・硫黄五千斤

一起二隻

一隻小梯那之麻魯 使者魏古渥制・通事陳康に係わる
馬十五匹・硫黄一万斤

注

- (1) 漫泰來結制：慶賀す (一六一七) 参照。
- (2) 海船一隻を撥与 『明実録』宣徳七年(一四三二)三月丙子の条に「…漫泰來結制奏、來時所乘舟、至福建閩淺損折、乞勅有司給舟以帰、上命行在工部、給之」とある。
- (3) 郭祖每 この時の入貢については(一六一五)を参照。
- (4) 程安 この時の入貢については(一六一六)を参照。
- (5) 衣服等の件を欽賞せられ 郭祖每らが入貢し、金織紵糸襲衣などを賜わったことは『明実録』宣徳六年十月乙未・丁巳の条に記事がある。
- (6) 阿蒲察都 この時の入貢については(一六一八)を参照。
- (7) 衛 都指揮使司に属し、指揮使を長とし、五つの千戸所を統率する。金郷衛は浙江省温州府平陽県の南にある。
- (8) 楊布勃也 この時の入貢は『明実録』宣徳九年七月癸未・戊戌の条に記事がある。
- (9) 魏古渥制 当文書の末尾には魏古結制と記す。なお、(一六〇六)注(一)を参照。
- (10) 馬三十匹 後出の船ごとに記す馬の数の合計は三十五匹となる。どちらかに誤りがある。
- (11) 巴年之船 「はねし船」か。また「小梯那之麻魯」は「こてなしまる」か。本文中にある義字等号船の別名である。安里延、東恩納寛倅は、一船が漢名とおもろ名の二つの名称を持つ、とする(一六一〇三)注(6)某字等号海船、参照)。
- 琉球王府の辞令書では船の名称はこうした琉球名で呼ばれている(『辞令書等古文書調査報告書、沖縄県教育委員会、昭和五十四年)。なお、当文書の「一起二隻」以下の部分は、

琉球側の控えであろう。

- (12) 蔡讓 一三九九—一四六三年。久米村蔡氏の二世(儀間家)『家譜(二)』(二四七頁)。「明実録」に正統九年(一四四四)十二年、景泰三年(一四五二)と通事として入朝の記事がある。

1-16-22

国王尚巴志より(礼部あて力)、国王および王相懷機に対する頒賜に謝して進貢する咨と目録(一四三四)

琉球国中山王、謝恩等の事の為にす。

今、各件の事理を將て合行まきに開坐し移咨すべし。施行せよ。須らく咨に至るべき者なり。

計件

一件、謝恩の事。宣徳八年(一四三三)六月内、欽差の内官柴山・内使阮漸、勅諭を齎捧して国に到るを蒙る。綵幣を頒賜し、及び王相懷機に絨錦・紵糸を賜う。此れを欽む。欽遵して各々領受するを除くの外、今、使者南米結制等を遣わし、表文一通を齎捧して京に赴き謝恩せしむ。謹んで謝して備うる貢物は、金箔彩色屏風四扇、洒金竜鳳並びに花紋紅漆果合八個、泥金彩色扇五百把、金靶結束金銀竜長刀二把、金結束並びに螺鈿腰刀四把、金貼銅結束並びに螺鈿紅漆腰刀七十四把、金鍍銀並びに金貼銅結束螺